

有識者意見の概要及び意見に対する対応

1. 調査研究課題名「ポストコロナにおける移動ニーズに対応したビジネスジェット等の活用に関する調査研究」	
2. 有識者意見の概要及び対応 有識者：小熊 仁 氏 高崎経済大学 地域政策学部 観光政策学科 教授 加藤 一誠 氏 慶應義塾大学 商学部 教授	
意見の概要	意見に対する対応
<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスジェット等の到着から二次交通までの動線の設定、ビジネスジェット等に関する空港施設及び格納庫の整備、人材育成の手法等に対する示唆を得られるような調査研究になるとよい。(加藤教授) 	<ul style="list-style-type: none"> ・これらの示唆を得られるように、二次交通の提供者及び空港施設の管理者双方並びに観光関係組織にヒアリングを行い、現状及び課題を把握した。
<ul style="list-style-type: none"> ・想定するシームレスな移動のイメージを報告書に示すと理解しやすくなる。(小熊教授) 	<ul style="list-style-type: none"> ・第2章第3節において、二次交通の想定モデルを説明し、イメージを図で示した。
<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスジェット等の専用施設に関し、新千歳空港のものは開業後3か月かつ繁忙期の利用実績であり、この数字をどう評価するかは注意が必要である。また、利用料金を一覧で比較できる表は今後、専用施設を検討する空港事業者への参考になると思う。(加藤教授) 	<ul style="list-style-type: none"> ・第6章第2節において、示した利用実績の留意点を記載した。また、第4章の調査対象空港並びに成田国際空港及び東京国際空港の専用施設の利用料金を比較できる表を記載した。
<ul style="list-style-type: none"> ・富裕層向けに、CIQ 手続、荷物輸送、移動等を一括で行う組織の不足が課題としてあると考えている。(小熊教授) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ビジネスジェット等の専用施設の手配可能サービス、利用申込方法を調査し、第4章に記載した。また、第6章第2節において、必要な取組に関する知見の一つとして、手配可能サービスの拡充を記載した。
<ul style="list-style-type: none"> ・環境整備を行っても、人材育成及び不足は課題として出てくると思う。スキルや経験等をもつ人材の必要性を記載するとよい。(小熊教授) 	<ul style="list-style-type: none"> ・ヒアリング調査の結果を踏まえ、第6章の高級送迎車（『アシ』）、『ヒト』の項目で人材育成の必要性を記載した。